

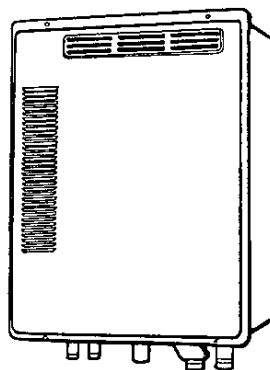
〈セントラル給湯機能付き〉

# ガス風呂釜

〈ポンプ循環タイプ〉

わくわく16 31-285/286/287/288型

型式名 GT-161W  
GT-161W  
GT-161W-T  
GT-161W-TB



ご使用前に必ずこの説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。なお、ご不明な点があればお買い求めの販売店にお問い合わせください。

## ごあいさつ

このたびは、大阪ガスのガス風呂釜（セントラル給湯機能付き）をお求めいただき、ありがとうございました。

別添の保証書とともに、この「取扱説明書」を大切に保管してください。

## もくじ

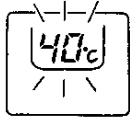
●ごあいさつ・もくじ	1
●特長・機能の紹介	2
●必ずお守りください	4
●各部の名まえと扱いかた	8
●使用方法	11
●点検・お手入れ	21
●故障かな？と思ったら	23
●仕様	26
●寸法図	27
●保管とアフターサービス	29

## 取扱説明書

 大阪ガス

# 特長・機能の紹介

**1** お風呂の温度や時間がひと目でわかるデジタル表示になりました

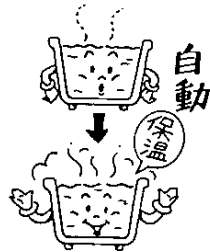


**2** 気分にあわせてちょっと「あたたかめ」のお風呂が楽しめます

……「あたたかめ」…18ページ  
……ごらんください。

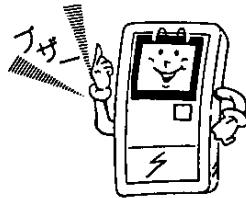


**3** 保温スイッチで（4時間以内なら）お湯が冷めれば自動で保温、いつも快適なお風呂に入れます



**4** 蛇口からの落とし込み（お湯張り）量をプザーでお知らせします

（必ずお湯張りの給湯せん（蛇口）を閉じてください）



**5** 強制循環式で離れた「お風呂」も、2階の「お風呂」もOKです

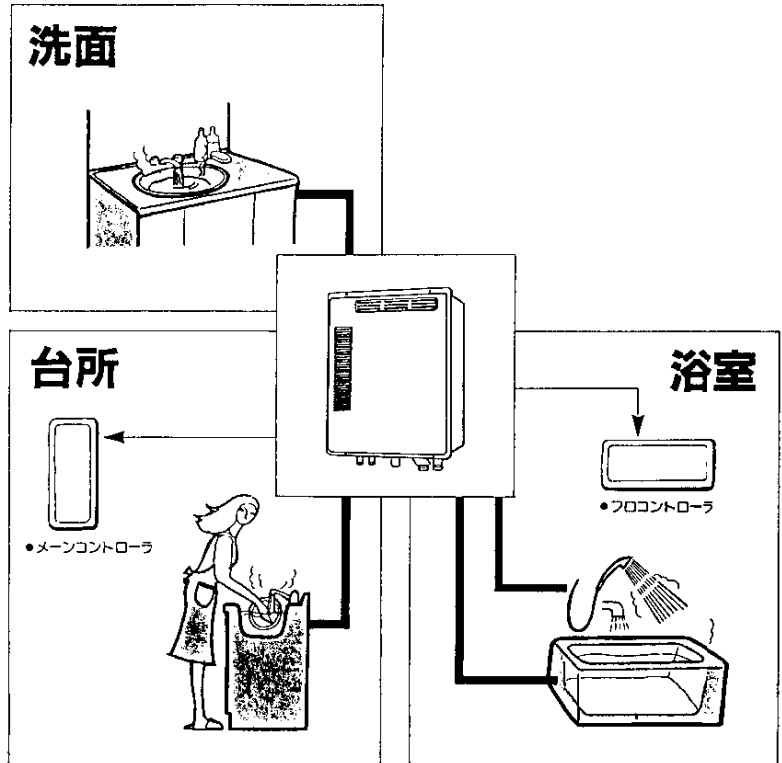
# 特長・機能の紹介

★給湯のしかた！

- ①運転スイッチ「入」
- ②給湯湯温の設定
- ③給湯せん（蛇口）を開ける

★お風呂の沸かしかた（2通りあります）！

- |                   |              |
|-------------------|--------------|
| ①浴槽の排水栓の確認        | ①水（残水・残湯）の確認 |
| ②運転スイッチ「入」        | ②運転スイッチ「入」   |
| ③お知らせプザー湯量（お湯）の設定 | ③保温スイッチ「入」   |
| ④お風呂の給湯せん（蛇口）を開ける | ④沸き上がり自動停止   |
| ⑤お知らせプザー          | ⑤4時間保温       |
| ⑥お風呂の給湯せん（蛇口）を閉める |              |
| ⑦保温スイッチ「入」        |              |
| ⑧4時間保温            |              |



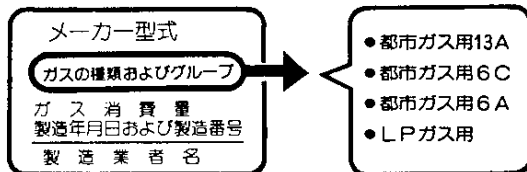
# 必ずお守りください

安全に正しくお使いいただくために、この項は必ずお読みください。

## ●使用ガスについてのご注意

- ガスの種類を確かめてください。  
器具本体の側面にはついている銘板（ラベル）に表示してあるガスの種類およびガスグループ以外では使用しないでください。

（銘板）



- ガスの種類には都市ガスとLPGガスとがあり、都市ガスにはガスグループの区分があります。
- 転宅されたときにも、供給ガスの種類と器具銘板のガスの種類の一致を必ず確かめてください。

## ●使用電源についてのご注意

- 電源の電圧と周波数を確かめてください。  
この器具はAC100V、60ヘルツ用です。お宅の電源の電圧と周波数が一致しているかお確かめください。

## ●用途についてのご注意

- 給湯及びシャワー及び風呂のお湯張り・追いだし以外の用途には使用しないでください。

## ●器具設置についてのご注意

- 器具の設置・工事は、お買い求めの販売店、またはもよりの大阪ガス支社に依頼し、安全な位置に正しく設置してご使用ください。

# 必ずお守りください

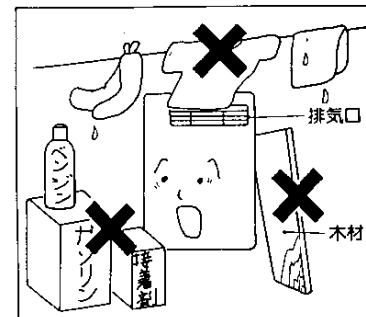
## ●使用上のご注意

### ガス漏れ予防

- 使用後は運転スイッチを「切」にしてください。
- 使用中にガスのにおいや、不快なおいがないかとときどき確かめてください。

### 火災予防

- 器具の上やそばに燃えやすいもの（紙、洗たく物、揮発油など）を絶対においたり近づけたりしないでください。
- 排気口の上にタオル、ふきんなどをのせないでください。  
不完全燃焼や異常発熱の原因になります。

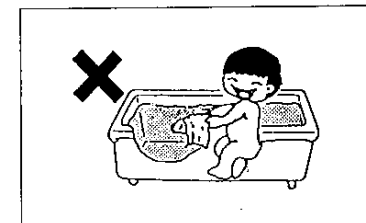


### 空だき防止

- 追いだし（あつたがめ）の際には、かならず浴そうの循環口より上に湯（水）が入っていることを確かめてください。



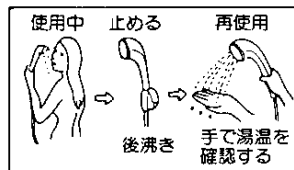
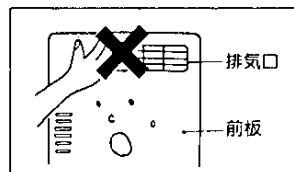
- 浴そうの循環口をタオル等でふさぎますと循環不良となり、お風呂沸しはできません。



必ずお守りください

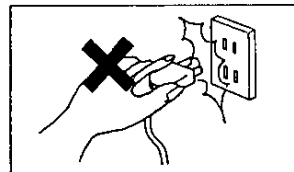
### やけどのご注意

- ご使用中および使用後しばらくは、器具本体の排気口とその周辺は熱くなりますので、手をふれたりしないでください。特に、小さなお子様がいる家庭はご注意ください。
- シャワーなど使用後すぐに再度お使いになるときは器具の後沸きによって一瞬熱い湯がでることがありますので、ご注意ください。



### ガス事故防止

- ガス漏れに気づいたときは、ただちに使用を中止してガス元せんを閉じ、お買い求めの販売店、または大阪ガス社にご連絡ください。  
(絶対に使用しないでください)
- 万一ガスが漏れたときは、絶対に火をつけたり、スイッチの入、切や電源プラグの抜き差しなど、しないでください。



### 凍結についてのご注意

- 冬期には器具内の水が凍って器具が破損することがあります。凍結のおそれのある期間は19ページの「凍結予防方法」にしたがって処置をしてください。

必ずお守りください

### 凍結したとき

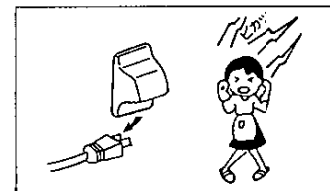
器具や配管が破損しますと高額な修理費がかかります。(有料)  
凍結したままでは絶対に使用しないでください。  
再使用の場合は、凍結がとけた後全ての給湯せんから水が出ることを確認し、器具及び配管から水漏れがないことを確認後、11ページ「使用方法」の項以下の操作を行なってください。

### 異常時の処置

- ご使用中にふだんと違った状態になったときや、地震、火災の場合、すぐ使用をやめて、電源プラグを抜き、ガス元せんを閉めてください。  
「故障かな?と思ったら」23ページにしたがって処置を行なってください。

### 雷雨時のご注意

- 近くで雷の音が聞こえてきたときは、雷雨時の電子部品の破損を防止するため、すみやかに電源プラグをコンセントから抜いてください。  
(電源コードが埋込まれている場合は、元のブレーカーで切ってください)
- 雷が過ぎかかったことを確認してから、電源プラグをコンセントにしっかりと差し込んでください。



### 日常の点検・手入れ

- 日常の点検、手入れをしてください。(詳しくは21ページをごらんください)
- 故障又は破損したと思われるときは使用しないでください。  
このとき、ご自分で修理なさらずにお買い求めの販売店または大阪ガス社にご連絡ください。

### 漂白剤や洗剤についてのご注意

- 漂白剤、酸、アルカリを含んだ漂白剤や洗剤は熱交換器が腐食する原因となるものがありますので、漂白剤等のご注意を十分ご確認ください。

### 飲用にお使いのとき

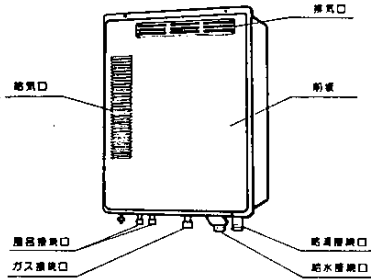
- 器具内に長時間たまっていた水は、飲用または調理に用いないでください。



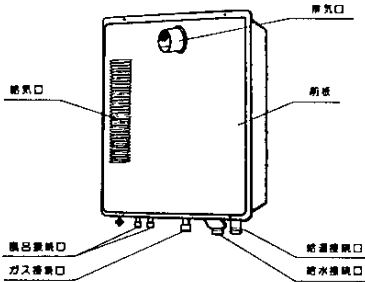
各部の名まえと扱いかた

器具本体

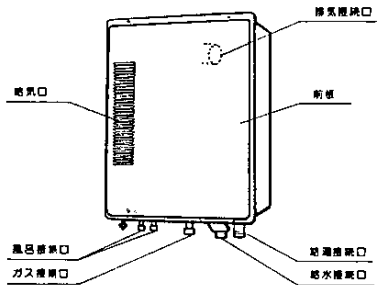
●31-285, 286型



●31-287型

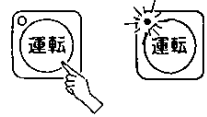


●31-288型



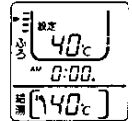
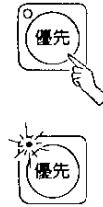
# 使用方法・給湯・シャワー

1 運転ランプが点灯していることを確かめます



●運転ランプが点灯していない場合は、運転スイッチを押して「運転」状態にします。

2 給湯湯温優先ランプの点灯を確認め温度を決めます



★メインコントローラでも、シャワー(台所など)の温度を変えられませんが、その場合は、給湯湯温優先ランプの点灯を確認してください。給湯湯温優先ランプが点灯していない場合は、運転スイッチを一度切り、再び運転スイッチを押してから湯温を設定してください。(風呂使用中は変更しないでください)

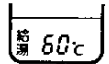
たとえば

1. メインコントローラで、60°Cに設定するとコントロールの画面は右のようになり、60°Cのお湯が出てきます。

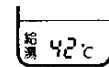
(メインコントローラ)



(フロコントローラ)



2. 次に、フロコントローラで42°Cに設定すると、画面は右のようになり、42°Cのお湯が出てきます。



3. この状態で運転スイッチを「切」にして、次にご使用になる時

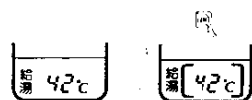
メインコントローラの運転スイッチを「入」にした場合の給湯温度は

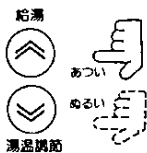
(メインコントローラ) (フロコントローラ)



フロコントローラの運転スイッチを「入」にした場合の給湯温度は

(メインコントローラ) (フロコントローラ)



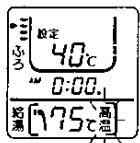


● 温度の調節は38～46℃まで一度押すと1℃ずつ  
それ以上は50℃、60℃、75℃の表示ができます。  
温度表示は目安です。

あとにシャワーなどをお使いになると、設定  
した温度のお湯が出ます。

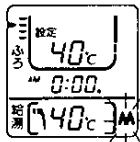
★シャワーの温度はこのスイッチで決まります。  
コントローラの表示画面の「給湯」側に、設定  
した温度が表示されます。  
シャワー-湯温調節時、39℃～43℃には「\マーク」  
が出ます。

ご注意  
60℃、75℃の時は「高温」という文字が点滅  
して注意を促します。  
(シャワー使用中湯温を落とすとやけど等)  
非常に危険です。



### 3 給湯せんを開ければ お湯が出ます

- 使い始めは給湯配管内の水が流れ出すまでしばらくお湯が出ません。
- 給湯せんを2ヶ所以上で同時使用されますとぬるくなったり湯量が少ないことがあります。
- ご使用後すぐに、再度お使いになるときは湯温が不安定になることがあります。  
シャワーで使用される時は手で湯温を確かめてからご使用ください。



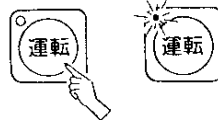
● 画面の給湯部に「M」  
が表示されます。

★お風呂のお知らせプザーの鳴る湯量を決めるとき  
は、フロントローフであこないます。

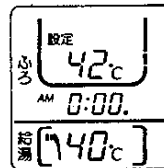
★浴槽の排水栓を閉じてください。

★給湯・シャワー使用中は湯量調節をしないでくだ  
さい。使用中に調節しますと表示はわかりますが  
湯量はわかりませんので注意してください。

### 1 運転ランプが点灯している ことを確かめます



● 運転ランプが点灯していない場合は、運転スイ  
ッチを押して「運転」状態にします。



[通常は風呂の設定温度(上图の場合)  
は42℃]が表示されています。

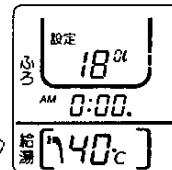
### 2 お風呂の湯量(お知らせ プザーの鳴る湯量)を調節し ます

★プザーはメインコントローラで鳴り  
ます。

★お湯張りの際には必ず設定湯量の  
確認(変更したい時は変更する)  
してお湯張りを開始してくだ  
さい。



湯量設定



● フロントローラのふたを開けて湯量調節スイ  
ッチでお知らせプザーの鳴る湯量を決めます。

● メインコントローラのプザーがなると蛇口を開  
めます。  
★湯量設定は40～250ℓまでは20ℓきざみでその  
他は300ℓ・350ℓ・400ℓ・990ℓで変化します。  
(990ℓの表示の場合はプザーが鳴りません)

★設定した湯量を確認したい場合は湯量調節スイ  
ッチを押すと5秒間表示され、確認ができます。

★湯量調節を押すと  
最初180ℓが表示さ  
れます。  
(約5秒間表示します)

180ℓ  
↓  
200ℓ  
↓  
220ℓ

**3** お湯張り(落としこみ)用の給湯せん(蛇口)を開けます

**4** ブザーが鳴ると給湯せん(蛇口)を閉めます

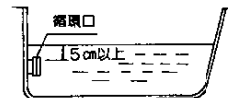
\*ブザーはメインコントローラで鳴ります。

ご注意 /

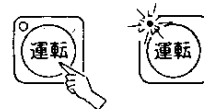
★お湯張り中に台所等で使用しますと、お風呂の湯量(お知らせブザーの鳴る湯量)が台所等で使用した分だけ少なくなります。

浴槽に水(湯)が入っているか確認してください。  
浴槽コフタをしてください。

**1** 運転ランプが点灯していることを確かめます



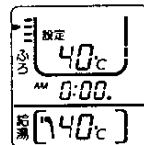
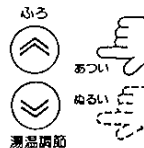
浴槽の湯(水)が箱開口より5cm以上、上にあるようにしてください。



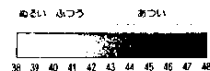
●運転ランプが点灯していない場合は、運転スイッチを押して「運転」状態にします。

**2** お風呂の沸き上がり温度を調節します

●右側が表示されます。はじめは、40℃に設定されています。



お湯の温度には個人差があります。  
この表はだいたいの目安です。

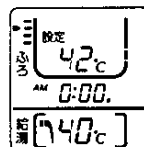


●フロントローラのふたを開けて、図のように「ふる」と書いてあるほうの湯温調節スイッチでお好みの沸き上がり温度を決めます。

●設定温度は38℃～48℃の1℃きざみで一度押すと、1℃ずつ変化します。押し続けると連続で表示が変わります。(温度表示は目安です)

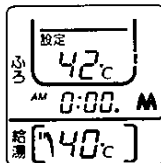
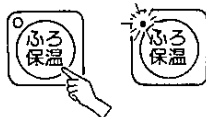
●コントロールの表示画面の「ふる」側に、設定した温度が表示されます。

★お風呂の沸き上がり温度を決めてから、続いて「給湯(シャワー・台所・洗面所)」などのお湯の温度を決めるときは、11ページの温度の設定の頁をごらんください。





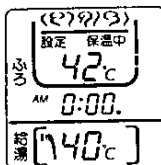
### 3 保温スイッチを押します



- 保温スイッチのランプが点灯します。
- お風呂沸かしがはじまりました。
- お風呂沸かしの途中は、右側の表示がされます。

### 4 お風呂が沸くと自動でストップします

- 表示された温度にお風呂が沸き上がると、自動的にストップし、保温準備になります。
- 沸き上がったら、右側の表示がされます。保温スイッチのランプは保温中(4時間)は消えません。

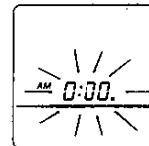


### 5 お湯の温度が下がったら、自動であたためます

- お湯の温度が下がったら、30分間に自動的に暖める、保温機能が働いています。保温スイッチを入れてから4時間はだまします。

停電後は0:00の表示に戻りますので再度時計を合わせる必要があります。

### 1 メーンコントローラのふたを開け、時刻設定スイッチを押します



- スイッチを押すと、画面の時刻表示が点滅します。

### 2 時 分スイッチで、現在時刻を合わせます

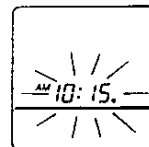


- 時分スイッチを押しながら、現在時刻を画面に表示します。押し続けると、連続的に数字が変わりますのでご注意ください。

★AM(午前)とPM(午後)を間違えないように！

### 3 時刻設定スイッチを再度押します(点滅が止まります)

### 4 時刻合わせができました

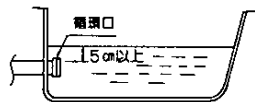


- 時分表示は、あわせてから約10秒後、自動的に点滅は止まります。

# 使用方法 「あったか」機能

フロントローラのふたを開けて、お湯かげんの設定をしなおさず、スイッチひとつで「ちよつとあつめ」のお風呂が楽しめます。

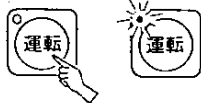
★浴槽に湯が(水が)入っているか確認してください。



浴槽の湯(水)が給湯口より5cm以上、上にあるようにしてください。

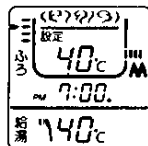
★「保温中」の表示で器具が加熱運転中以外であれば使用できます。

## 1 運転ランプを確認します



●運転ランプが点灯していないときには、運転スイッチを押して、「運転」状態にします。

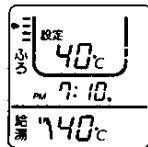
## 2 フロントローラの「あったか」スイッチを押します



- あったかスイッチのランプが点灯して、お風呂の追いだきをはじめます。
- 右側の画面は、あったか機能がはたらいている状態です。

## 3 「あったかめ」のお風呂になったら、ランプは消えます

- スイッチを押すと、設定温度より約2℃お湯の温度が上がリ、自動的にとまります。
- ★途中で消したい場合はもう一度あったかスイッチを押してください。ランプが消えます。



★終了後はかくはんのためポンプが約30秒間回ります。

# 使用方法 凍結予防方法

冬期は給水・給湯配管の水が凍結し破損事故が起ることがあります。このような事故を防止するため、次のような処置をお取りください。

## ●凍結予防ヒーターによる方法

(給湯側)

- この器具は、外気温がさがってくると自動的に凍結予防ヒーターが器具内を保温します。
- この装置は運転スイッチの「入」「切」に関係なく作動しますが、電源プラグを抜くと作動しなくなりますので、ご注意ください。
- 配管部分の凍結まで予防できませんので、必ず保温材を巻きつけてください。

## ●ポンプ自動運転

(ふる側)

- この器具には外気温がさがってくると自動的にポンプが運転し凍結を予防する装置を組み込んでいます。
- 浴槽の残り湯は捨てないでそのまましておいてください。
- この装置は運転スイッチの「入」「切」に関係なく作動しますが、電源プラグを抜くと作動しなくなりますので、ご注意ください。

## ●通水による方法

- この場合は器具本体だけでなく、給水給湯配管、バルブ類の凍結予防もできます。

(給湯側)

- ①運転スイッチを「切」にし、ガスの元栓をしめる。(電源プラグは抜かないでください)
  - ②給湯せんをあけ1分間に約200cc以上(牛乳ビン1本くらい)(特に寒い日は多目に)を流してください。
- ★流量が不安定なことがありますので、念のため30分くらい後にもう一度流量をご確認ください。

## ●器具内の水を抜く方法

入居前や長期不在の場合は必ず行なってください。また外気温が極度に低くなる場合もこの方法をとおってください。

※ふろ側から先に水抜きを行なってください。

### 〔ふろ側〕

- ①浴槽の水を排水する。
  - ②運転スイッチを押し運転ランプ点灯後、あつたカスイッチを押し、フィルターより水が出ることを確認、5分程そのままにする。(2階浴室など浴槽が器具より高い位置にある場合は、ふろ水抜きせん回を左にまわしてあげた後、あつたカスイッチを押し、ふろ水抜きせん回より水が出てくることを確認する)
  - ③上記の排水の完了を確認後、運転スイッチを押し、運転ランプの消灯を確認する。
  - ④ガスの元せん回をしめる。
  - ⑤ふろ水抜きせん回をあける。
- ※ふろ側の水抜きを行なった後は浴槽に水を流し込まないでください。

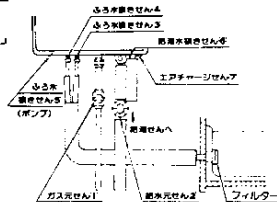
### 〔給湯側〕

- ①運転スイッチを「切」にした後再度「入」にし、約10秒後に「切」にする。
  - ②ガスの元せん回をしめてあるのを確認する。
  - ③給水元せん回をしめる。
  - ④すべての給湯せんを全開にする。
  - ⑤給湯水抜きせん回を左にまわしてあげる。
  - ⑥エアチャージせん回を左にまわしてあげる。
  - ⑦電源プラグを抜く。
- 以上の操作で器具内の水は排水されますので、次にお使いになるまでそのままにしておいてください。
- 再度使用されるときは、次の方法で行なってください。
- 給湯側より先に行なってください。

### 〔給湯側〕

- ①給湯水抜きせん回、エアチャージせん回およびすべての給湯せんをしめる。
  - ②給水元せん回をあけてすべての給湯せんから水が出るのを確認する。
- 〔ふろ側〕……呼び水をします。
- ①ふろ水抜きせん回を開け、ふろ水抜きせん回をしめる。
  - ②給湯水抜きせん回についているビニールホースの先端を、給湯水抜きせん回に接続し給湯水抜きせん回を左にまわしてポンプに水を入れる。(ふろ水抜きせん回より水が出るまで)
  - ③給湯水抜きせん回をしめ、ついでにふろ水抜きせん回をしめる。
  - ④ガスの元せん回を開け、電源プラグをコンセントに差し込む。
- 以上の操作を行ってからご使用ください。

※現場施工の状況により、「凍結予防ヒーターによる方法」や「器具内の水を抜く方法」では配管部分の凍結まで防止できない場合がありますので、必ず保温材を巻くなどの処置をしてください。



# 点検・お手入れ

## ●点検・手入れの際のご注意

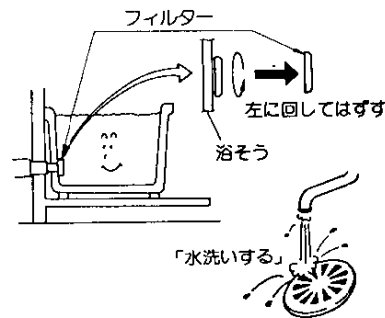
- 器具を安全、快適に、ご使用いただくために日常の点検・手入れを必ず行なってください。
- 点検・手入れの際には、運転スイッチを「切」にして器具が冷えてから行なってください。
- 器具及びコンローラはフタを開けないでください。(故障の原因になりますので絶対に分解しないでください)

## ●点検

- 器具の上や近くに紙、プラスチック、油類など燃えやすいものを置いていませんか?
- 排気口や給気口をふさいでいませんか?

## ●お手入れ

- 外筒の掃除  
やわらかい布に中性洗剤を付けて、軽く拭いてください。  
(タワシやブラシなどでこすらないよう注意してください)
- フィルターの掃除  
浴そう内のフィルターを外し、月に1回程度掃除してください。  
※なおフィルターの掃除をしたあとは必ずもとのように取り付けてください。

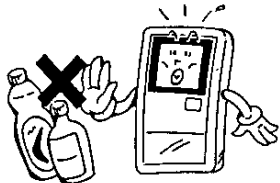


### コントローラの掃除

★コントローラの表面が汚れた時は、十分水を絞った布で拭いてください（かわいい布で拭いた場合、液晶部が乱れることがあります。故障ではありません）放置しておきますともとの状態に戻ります。



●コントローラの掃除にはベンジンや油系系の洗剤を使わないでください。変形する場合があります。



### 点検お手入れ後の確認

●点検・お手入れの後は運転スイッチを「入」にして給湯せんを開いて器具が正常に作動しているか確認してください。  
万一、異常な燃焼、異常音、異臭を感じられたときはお買い求めの販売店または大阪ガス支社にご連絡ください。

### 定期点検のおすすめ

●器具のご使用に支障がなくても、2～3年に1回くらいバーナや各部の作動が正常かどうか定期点検をするのが、安全で長期間使用いただくための「ひけつ」です。お買い求めの販売店または、もよりの大阪ガス支社へご連絡ください。

# 故障かな?と思ったら

ご使用中に、ふだんと違った状態になったときや不都合が生じたときは、そのままお使いにならず、ただちに使用を中止され、十分な点検をしてください。

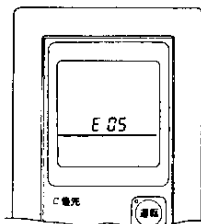
現象	原因	電源プラグがはずれている	給湯栓を閉けても湯が出ない (リモコン/リモコン)	使用中に水になる	高温の湯が出ない	低温の湯が出ない	使用中に湯温が急激に変動する	お湯を止めた後も給湯器燃焼ランプが消えない	給湯燃焼表示が「M」点灯しない	ふろ燃焼表示が「M」点灯しない	ふろが沸かない、または沸きかたが悪い	処置方法	お 客 さ ま	販売店または大阪ガス支社
電線プラグがはずれている		○	○						○	○		プラグをコンセントに差し込む	*	
ガス元栓の開き不十分			○	○	○		○		○	○		ガス元栓を全開にする	*	
給湯元栓の開き不十分			○			○	○					給湯元栓を全開にする	*	
配管内に空気が残っている			○	○					○	○		点火操作を繰り返す	*	
水ストレーナの詰まり			○	○		○	○					詰まりを除去する	*	
断水している			○						○			給湯使用をいったん中止する	*	
凍結している			○						○			解冻するまで使用を中止する	*	
給気口・バーナ炎口・熱交換器・ノズルの目づまり			○	○	○				○	○	○	点検を依頼する	*	
安全装置が作動			○	○					○	○		点検を依頼する (度々作動する場合は)	*	
電気部品の故障		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	点検を依頼する	*	
停電		○	○	○					○	○	○	再通電するまで待つ	*	
フロコントローラの優先スイッチの「入/切」が適切でない		○				○	○					フロコントローラの優先スイッチの「入/切」を正しく戻し、湯温調節スイッチで好みの温度にする	*	

処置方法や原因のわからないときは、お買い求めの販売店または大阪ガス支社へご連絡ください。

## ●OKモニターの表示をお調べください

表示	内 容	対 処	注
E01	給湯入水温度センサー系統の不具合	*	
E02	給湯出湯温度センサー系統の不具合	*	
E03	給湯給湯(燃焼)検出系統の不具合	*	
E05	給湯50分以上連続燃焼	運転スイッチをいったん「切」にし、再度「入」にして表示がなければ正常です。	
E06	給湯給湯(燃焼)検出系統の不具合	*	
E07	ファン回転検出系統の不具合(給湯)	*	
E09	ふるろ温度センサー系統の不具合	*	
E0C	ふるろ呼び水の不足	呼び水をする(2ページ参照)	
E0E	ふるろ給湯(燃焼)検出系統の不具合	*	
E0M	ふるろ90分以上連続燃焼	運転スイッチをいったん「切」にし、再度「入」にして表示がなければ正常です。	
E0L	ふるろ給湯(燃焼)検出系統の不具合	*	
E0P	ファン回転検出系統の不具合(ふるろ)	*	
U3K			
U3L	コントローラ系統の不具合	*	
U3P			

表示例



この器具は60分以上連続給湯又は90分以上連続湯いざさすると、燃焼が停止し、OKモニター「E05」をEMを表示します。この時は、いったん運転スイッチを切り、数秒待った後、再び運転スイッチを「入」にします。

(ご注意) \*印又は不明な場合はお買い上げの販売店または大阪ガス支社に表示をご連絡ください。

## ●次のような場合は故障ではありません

こんな場合	理 由
給湯せんを絞らずぎて水になった	この器具は湯水量が3.3ℓ/min以下になったときには消火します。
風呂のお湯が出ない	夏期など、水温が高いときに風呂のお湯を少湯得ようとすると、湯温が高くなります。給湯せんをもっと開いて出湯量を多くすれば湯温は安定します。
お湯が口く濁って見える	これは水中に溶け込んでいた空気が熱せられ、大気圧まで急速に減圧されることで細かい泡となって出てくる現象です。ビール、サイダー等の泡と似た現象であり汚濁とは違い全く無害なものです。
排気口から白煙が出る	外気温が低い時には排気ガスの水蒸気が白煙となりますが故障ではありません。
冬期など寒いとき湯いざさのポンプが自動的に動く	凍結破損予防のため、ポンプの自動運転を行います。
蛇口を開いてもすぐお湯が出てこない	器具から蛇口までは、距離がありますので、お湯が出てくるまでには、少し時間がかかります。
出湯停止後もファンの回転音が出る	再使用時の点火をより早くするため約3分間は回転しています。
かくはんのためポンプが回る	「あつたか」運転終了後、かくはんのためポンプが約30秒間回ります。
表示画面(液晶)が乱れている	コントローラをかいた布で拭いた場合、液晶表示が乱れることがあります。この場合放置(30分以上)しておくと正常にもどります。
表示画面が0.00となっている	停電後、再通電すると表示画面の時計表示が0.00になります。なお温度表示も変わり(初期状態)ますので、再度設定をしてください。

以上のことをお調べのうえ、なお異常のあるときはお買い上げの販売店または大阪ガス支社にご連絡ください。

## ●安全装置の種類とその働き

●次の安全装置が作動した場合はコントローラの運転スイッチを「切」にしガス元せん・給水元せんを開けてお買い求めの販売店または大阪ガス支社にご連絡ください。

- 立消え安全装置……バーナが正常に燃焼しない時、作動し、ガスを自動的にストップします。
- 空だき安全装置……風呂用熱交換器が万一空だきした時に作動し燃焼を自動的にストップします。
- 過熱防止安全装置……器具内部の雰囲気温度が異常に高くなった時、作動し燃焼を自動的にストップします。
- 残火安全装置……熱交換器の温度が異常に高くなった時作動し燃焼を自動的にストップします。
- 漏電安全装置……万一漏電した場合、電源を「OFF」にする装置です。
- 凍結防止装置……器具内の雰囲気温度が低下すると作動し、器具内の凍結を防止します。

# 仕様

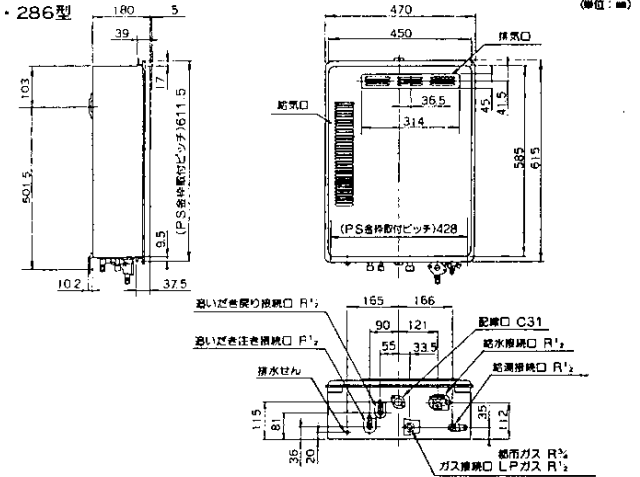
商品の呼び		31-285型・31-286型・31-287型・31-288型			
種類	設置方式	屋外設置型			
	給湯方式	先止め式			
点火方式		電子イグナイターによるダイレクト点火			
水圧	使用水圧	1.0~10kg/cm <sup>2</sup>			
	作動水圧	0.15kg/cm <sup>2</sup>			
最低作動流量		3.3ℓ/分			
外形寸法		高さ615mm×幅470mm×奥行180mm			
重量(本体)		31kg			
接続	風呂	R <sup>1</sup> / <sub>2</sub>			
	給水	R <sup>1</sup> / <sub>2</sub>			
	給湯	R <sup>1</sup> / <sub>2</sub>			
	ガス	都市ガスR <sup>1</sup> / <sub>2</sub> 、LPガスR <sup>1</sup> / <sub>2</sub>			
電気関係	電源	AC100V (80Hz)			
	消費電力	275W (凍結予防ヒーター160W)			
安全装置		空だき安全装置、立消え安全装置、過圧逃し弁、 強火安全装置、凍結予防装置(水抜きせん、凍結予防ヒーター)、 漏電安全装置、過熱防止装置			
使用ガスグループ	1時間当りのガス消費量 (最大消費量) (kcal/h)			出湯能力(能力次) (ℓ/分)	
	給湯風呂併用	給湯側	風呂側	25℃	40℃
6C	42500	30500	12000	16.5	10.3
13A	42500	30500	12000	16.5	10.3
6A	42500	30500	12000	16.5	10.3
LPガス用	3.55kg/h	2.55kg/h	1.0kg/h	16.5	10.3

◎本仕様は改良のためお知らせせずに変更することもあります。

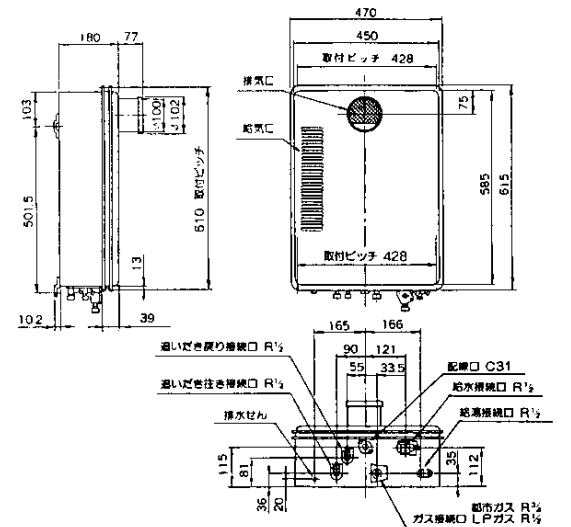
◎ガス：JISに規定する標準ガス・標準圧力のとき。

# 寸法図

●31-285型・286型

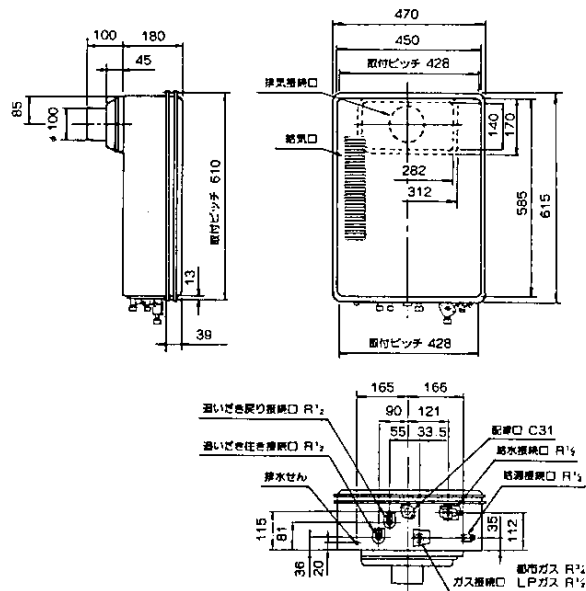


●31-287型



●31-288型

(単位：mm)



# 保管とアフターサービス

## ●長期間使用しない場合

- 長期間使用しない場合は次の操作をしてください。
  - (1) ガスの元せんを閉じる。
  - (2) 給水元せんを閉じる。
  - (3) 電源プラグを抜く。
  - (4) 器具の水抜きを行なう。(水抜き方法は20ページを参照してください)

## ●アフターサービスについて

### サービスを依頼されるときは

- ① まず「故障かな?」と思ったら、をご確認のうえ、なお異常のあるときはお買い求めの販売店または大阪ガス支社にご連絡ください。
- ② アフターサービスをお申しつけのときは、次のことをお知らせください。
  1. ご住所・お名前・電話番号・連絡(付近の目印等)
  2. 品番……31-285型・31-286型・31-287型・31-288型(右のようなパネルを器具の正面下部に貼付けてあります)
  3. 現象……できるだけ詳しく
  4. 訪問ご希望

(N)31-285(U)
大阪ガス株式会社 (06)
(N)31-286(U)
大阪ガス株式会社 (06)
(N)31-287(U)
大阪ガス株式会社 (03)
(N)31-288(U)
大阪ガス株式会社 (03)

## 転居される場合

- ガスの種類には、都市ガスとLPガスとがあり都市ガスにはガスグループの区分があります。ガスの種類、ガスグループの区分が異なる地域へ転居される場合には、器具の交換や調整が必要となりますので、転居先のガスの種類、ガスグループの区分を確認のうえ、お買い求めの販売店、またはもよりの大阪ガス支社にご相談ください。この場合、調整・改修に要する費用は保証期間内でも有料となります。

## 保証について

- このガス風呂釜には保証書がついています。
- 保証書に記載のように、ガス風呂釜の故障について修理いたします。詳しくは保証書をごらんください。
- 保証書を紛失されると、無料修理期間であっても修理費をいただくことがありますので、この取扱説明書とともに大切に保管してください。

## 補修用性能部品の最低保有期間について

- 無料修理期間経過後の修理については、お買い求めの販売店、またはもよりの大阪ガス支社にご相談ください。修理によって性能が維持できる場合は有料修理します。
- 補修用性能部品の最低保有期間は製造切込後10年です。その後の修理は、補修用性能部品がなくて、修理ができない場合がありますのでご了承ください。

本社ガスビルサービスセンター・支社所在地および電話番号

南支社	☎557	大阪市西成区玉出東2丁目9番41号	☎大阪	06(652)0001
北支社	☎532	大阪市淀川区十三本町3丁目6番35号	☎大阪	06(301)1251
堺支社	☎590	堺市住吉横町2丁目2番19号	☎堺	0722(38)1131
北摂支社	☎569	高槻市鳳の里町39-6	☎高槻	0726(71)0361
阪神支社	☎662	西宮市和上町4番11号	☎西宮	0798(26)3101
東部支社	☎578	東大阪市稲葉2丁目3番17号	☎河内	0729(62)1131
京阪支社	☎673	枚方市西田宮町16番17号	☎枚方	0720(41)1251
神戸支社	☎650	神戸中央区相生町5丁目13番10号	☎神戸	078(576)5231
京都支社	☎604	京都市中京区烏丸御池梅屋町38	☎京都	075(231)8151
奈良支社	☎631	奈良市学園北2丁目4番1号	☎奈良	0742(44)1111
和歌山支社	☎640	和歌山市本町1丁目5	☎和歌山	0734(31)2481
姫路支社	☎670	姫路市神屋町4丁目8	☎姫路	0792(85)2221
東播支社	☎675	加古川市加古川町粟津29-1	☎加古川	110794(21)1801
豊岡支社	☎668	豊岡市三坂町6丁目57番地	☎豊岡	07962(3)2221
湖南支社	☎525	草津市追分町字荒穂66001	☎草津	0775(62)5311
彦根支社	☎522	彦根市大東町12番11号	☎彦根	0749(22)3131
〈長浜営業所〉	☎526	長浜市南呉服町3番4号	☎長浜	0749(62)7171
本社ガスビルサービスセンター	☎541	大阪市中央区平野町4丁目6番2号	☎大阪	06(202)2221

大阪ガス株式会社

「おねがい」

ガスくさいときは、ガス元栓を閉め、窓を全開にして（火気に注意して）大阪ガス支社、サービスショップにご連絡ください。